

な は みなと

第 33 号

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

目次

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

上空から望む那覇ビーチリゾート



都会のオアシス！ 那覇ビーチリゾートをご紹介します

(管理課)

那覇ビーチリゾートは「波の上みそら公園」「波の上ビーチ」「若狭海浜公園」「三重城小船溜」を含む直線にして約 1.9km の那覇市西海岸沿いエリアです。バーベキューを演出するリゾート感あふれる施設や、安全にダイビングを楽しめるスポット、SUP や海水浴場などのビーチレジャーが充実しています。

那覇空港からのアクセスが良く、駐車場や各種設備も完備されているため、地域や企業・団体による様々なイベントが年間を通して開催されており、市民や観光客で賑わうエリアです。



今後実施予定のイベント紹介！



【うみそら上映会 in 若狭海浜公園】

毎年、夏の風物詩として開催されている「海と空が映画館」のうみそら上映会。今年は5月から10月にかけて、毎月第4金曜日開催予定です。
会場：若狭海浜公園 お問い合わせ先：若狭公民館

【釣り大会も随時実施しております】

マルキュー釣り大会 6月22日開催
ささめ針釣り大会 7月6日開催 等
お問い合わせ先：ナハ・シー・パラダイス共同企業体

過去にはこういったイベントも！！

【レッドフルダンスイベント】



2025 年4月 12 日

【おやじラフロックフェスティバル】



2023 年 10 月 28 日

様々なマリナクティビティ！！

那覇市内で唯一、そして那覇空港に一番近いビーチで、タウン派のマリナクティビティが楽しめます。更衣室やシャワールームなどの設備も充実していて、海水浴やシュノーケリング、ダイビングなどのマリナレジャーが楽しめます。

【海水浴】



アクセス便利な那覇のビーチで手軽にマリナレジャー！夏の海水浴シーズンには観光客と地元客で毎年賑わいます！

【体験ダイビング&シュノーケリング】



那覇のビーチでサンゴと熱帯魚に会える！
機材はすべてレンタル可能です！

【マフール・バナナボート】



水面を滑走し、スピード感や水しぶき、バランスをとるスリルを楽しめます！

【SUP&SUP ヨガ】



体験 SUP、SUP ヨガ、SUP ドッグ、10 人乗り BIG SUP、車椅子 SUP など多彩なメニューが楽しめます！

【クリアカヤック】



透明な素材で出来たカヤック。大自然に身を任せて、ビーチを水中まで楽しめます！

【BBQ】



園内にある3つのバーベキューゾーン。
人数や雰囲気、お好みのメニューなど様々な楽しみ方に合わせてお選びいただけます。

那覇ビーチリゾートは、県都である那覇市に位置しながら、喧騒から離れて心ゆくまでリラックスできる、まさに都会のオアシスです。非日常感を兼ね備えた那覇ビーチリゾートで、忘れられない休日を過ごしてみるのはいかがでしょうか？

指定管理者：ナハ・シー・パラダイス共同企業体

詳細については、Web サイトをご確認ください。 <https://www.naminouebeach.jp/>



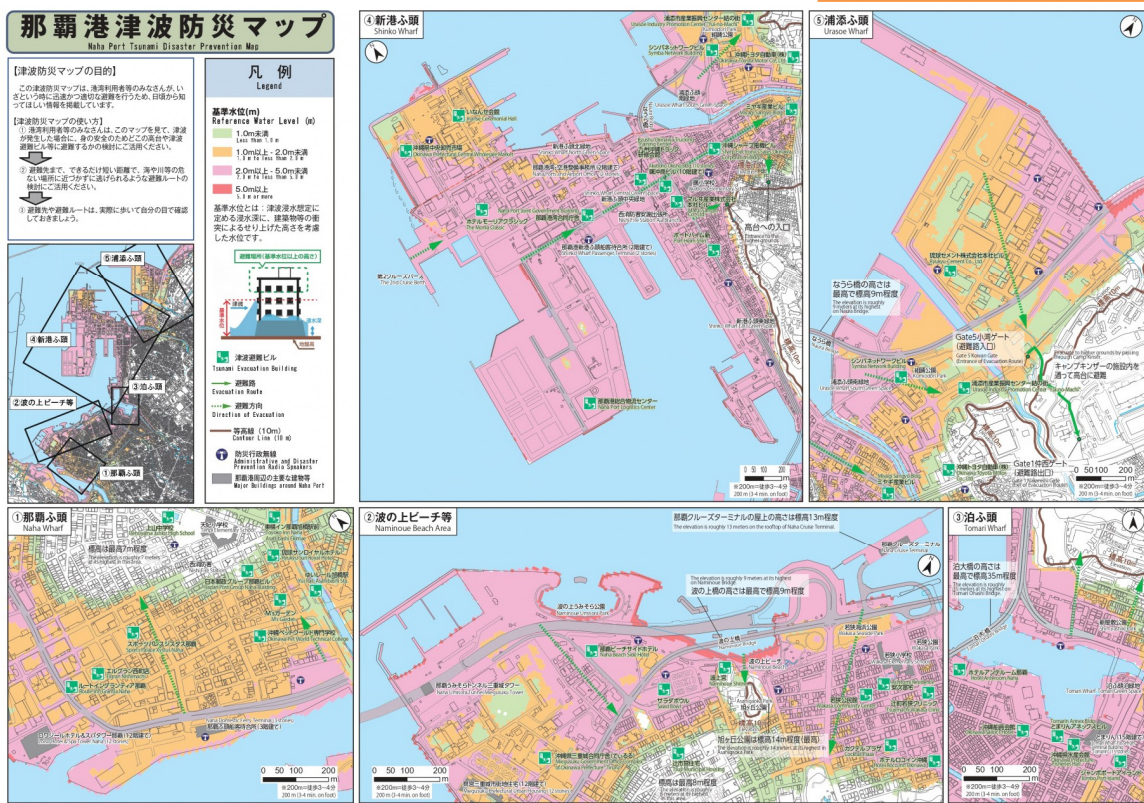
那覇港津波防災マップを作成しました！

(総務課)

昨年4月3日、東日本大震災以来13年ぶりに県内に津波警報が発表され、津波の脅威について関心が高まったことなどから、那覇港管理組合では、港湾利用者（労働者、乗降客等）が津波から迅速かつ適切に避難できるよう、「那覇港津波防災マップ」を作成しました。

マップの表面には、日本語及び英語で、沖縄県が公示している基準水位（津波浸水想定に定める浸水深に、建築物等の衝突によるせり上げた高さを考慮した水位）のほか、津波避難ビルや避難方向等を表示しています。

那覇港津波防災マップ（表面）



裏面には、日本語・英語・中国語（繁体字）で、津波発生のメカニズムや津波・地震から命を守るためのポイントなど、港湾利用者の防災意識の啓発と正しい防災知識の共有を図るための情報を掲載しています。

※「那覇港津波防災マップ」は、那覇港管理組合のホームページに掲載しています。
(<https://nahaport.jp/users/bousai/>)

※ 印刷物の配布を希望される方は、総務課（098-868-2578）までお問い合わせください。



那覇港津波防災マップ（裏面）

令和7年度

那覇港輸送効率化支援事業

～アジアと日本を繋ぐ物流拠点へ～

那覇港を利用した輸送ルート転換で
補助金最大100万円

那覇港のサービス概要

- 外国航路7航路(北米、台湾、中国、韓国など)
- 2バース体制(岸壁延長計650m、水深14～15m)
- ガントリークレーン3基、リーファー電源126口
- 総合物流センター隣接(4温度帯対応)



那覇港管理組合

Naha Port Authority

【お問合せ先】
那覇港管理組合 みなと振興課
企画・物流班
TEL：098-868-2582



《補助対象》

- 海上輸送費・陸上輸送費・保管費等の本事業で要した経費のうち**50%**が対象
- 1事業(1ルート)あたり最大**100万円**

《対象要件》

※詳細は公募要項等を参照ください。

- ① 国際コンテナを取り扱う荷主、物流事業者、商社等であること
- ② 輸送パターンⅠ型、Ⅱ型に合致するルートであること
- ③ 那覇港を今後継続的に利用する計画であること

《輸送パターン例》

パターンⅠ型

那覇港へ直接輸出入するルートへシフト

従前



シフト後



パターンⅡ型

那覇港を中継港として国内本土港と国外港を結ぶ輸移出入ルートへシフト

従前



シフト後



令和7年度



那覇港新規航路誘致促進事業

那覇港における航路の拡充と国際コンテナ貨物の増大を実現することを目的に、**新規の国際航路を開設**する外航船社に対し、その費用の一部を支援します。

那覇港を利用した新規国際航路の開設で
1 寄港あたり

補助金最大 150 万円

対象事業者

- 外航船社またはその日本代理店

那覇港のサービス概要

- 外航航路 7 航路（北米、台湾、中国、韓国など）
- 2 バース体制（岸壁延長計650m、水深14～15m）
- ガントリークレーン 3 基、リーファー電源126口
- 総合物流センター隣接（急速凍結庫、超低温倉庫完備）



那覇港管理組合

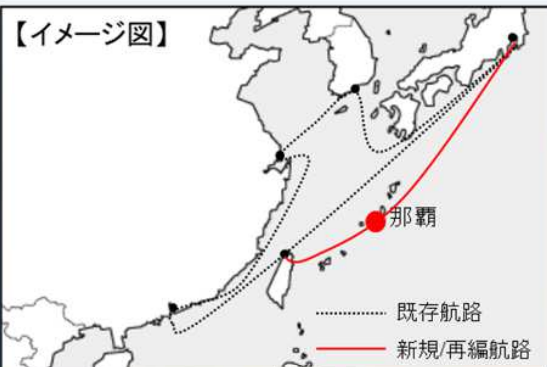
支援対象

■ 那覇港への新規寄港による国際航路の開設

■ 那覇港寄港航路の再編による、那覇港と新たな寄港地を直接結ぶ国際航路の開設

* 但し、トランシップ貨物は対象外。

■ 那覇港への新規寄港による国際航路の開設



【支援内容】

支援内容	上限等
・タグ、パイロット費用 ・綱取り/放し費用 ・燃料費 等	1寄港当たり最大 150万円

■ 那覇港に寄港している航路の再編による 那覇港と新たな寄港地を直接結ぶ国際航路の開設



* 他港を経由せずに寄港地として新たに那覇港と直接結ぶ国際航路に限る。

【支援内容】

支援内容	上限等
・タグ、パイロット費用 ・綱取り/放し費用 ・燃料費 等	1寄港当たり最大 75万円

支援の要件

- (1) 那覇港における新規の国際航路の開設
 - ① 那覇港への新規寄港または既存航路の再編により、現在の那覇港の航路ネットワークが拡充されると認められるものであること
 - ② 補助金交付決定通知の日以降に開設された新規の国際航路であること
 - ③ 原則として、令和8年3月末まで航路を運航（那覇港に月2～4便、定曜日に寄港）すること
- (2) 輸送の効果検証、結果活用への同意
 - ① 輸送関連情報（海上運賃、リードタイム、輸送実績等）の提供（事前・事後）の提供
 - ② 本事業に係るヒアリング調査への協力

* 詳細は別途、「公募要項」をご参照下さい。



区分	寄港地
北米	ロサンゼルス（サンペドロ）ーオークランドー横浜ー那覇ー釜山ー青島ー上海ー釜山ーロサンゼルス（サンペドロ） ロングビーチーホノルルーアプラ＜グアム＞ー那覇ー寧波ー上海ーロングビーチ
中国	上海ー大阪ー神戸ー那覇ー上海
フィリピン	ダバオ＜フィリピン＞ー那覇ー（博多）ー（神戸）ーダバオ＜フィリピン＞
東アジア（台湾）	※先島航路の延長 那覇ー平良ー石垣ー高雄ー那覇ー博多ー鹿児島ー那覇 ※先島航路の延長 那覇ー平良ー石垣ー厦門ー高雄ー那覇ー平良ー石垣ー那覇 那覇（1st）ー八代ー釜山ー松山ー大分ー志布志ー那覇（2nd）ー基隆ー台中ー高雄ー那覇（1st）

※ 赤字は最終港 ※（ ）は不定港

那覇港管理組合

【お問合せ先】

那覇港管理組合 みなと振興課 企画・物流班

TEL : 098-868-2582



3/21(金)



3月に初寄港したクルーズ船

- マルタ船籍のアザマラ・パシュート(Azamara Pursuit)号(総トン数30,277トン、全長181m、8階層のプレミアムクラス船)が654人の乗客を乗せて、那覇クルーズターミナルに初寄港しました。(写真・上)
- バハマ船籍のシーボーン・クエスト(Seabourn Quest)号(総トン数32,477トン、全長198m、9階層のラグジュアリークラス船)が451人の乗客を乗せて、第2クルーズバースに初寄港しました。(写真・下)
- 3月21日は、那覇港で初めて、1日に2隻のクルーズ船が初寄港した日となりました!

4/14(月)



4月に初寄港したクルーズ船

- 4月14日、バハマ船籍のスター・ナビゲーター(Star Navigator)号(総トン数75,338トン、全長268m、10階層のプレミアムクラス船)が1,428人の乗客を乗せて、那覇クルーズターミナルに初寄港しました。(写真・上)
- 4月20日、バハマ船籍のシーニック・エクリプスⅡ(Scenic Eclipse II)号(総トン数17,592トン、全長168m、8階層の最高級ラグジュアリークラス船)が220人の乗客を乗せて、那覇クルーズターミナルに初寄港しました。(写真・中)
- 4月24日、イタリア船籍のアイダ・ステラ(AIDA Stella)号(総トン数71,304トン、全長253m、12階層のスタンダードクラス船)が2,071人の乗客を乗せて、那覇クルーズターミナルに初寄港しました。(写真・下)

4/20(日)

4/24(木)

第51回 那覇ハーリー

5/3(土)~5/5(月)



- 琉球王国時代から、航海の安全と豊漁を祈願する行事として受け継がれる「那覇ハーリー」が新港ふ頭で開催されました。
- 那覇市内各中学校や一般団体等による爬龍船(はりゅうせん)競漕、市民・県民・観光客も参加できる体験乗船、メインイベントである御願(うがん)バーリーと本バーリー等が実施されたほか、音楽ライブなどのイベントや出店等にも多くの人が詰めかけました。最終日には、色鮮やかな打ち上げ花火が夜空を彩り、祭りのフィナーレを飾りました。

5/24(土)



5月に初寄港したクルーズ船

- 5月24日、マルタ船籍のハンセアティック・インスピレーション(Hanseatic Inspiration)号(総トン数15,651トン、全長138m、7階層のラグジュアリークラス船)が201人の乗客を乗せて、那覇クルーズターミナルに初寄港しました。
- 同船は、客船としての快適性と極地探検にも耐えうる高い機能を追求した最新鋭の小型探検船で、各国の探検家たちに、北極・南極の氷河、アマゾン等の熱帯地域、野生動物の楽園、文化遺産など、世界各地で様々な発見の旅を提供しています。

那覇港写真館



シーボーン・クエスト号の歓迎セレモニー



アイダ・クルーズのマスコット
キャラクターと那覇観光アンバサダー



那覇ハーリーの表彰式

*****那覇港だよりに関するお問い合わせやご意見、情報の送り先*****

那覇港管理組合 総務部 総務課

〒900-0035 那覇市通堂町2番1号

TEL:098-868-2578 FAX:098-868-2629

e-mail: kumiai@nahaport.jp